

平成24年度 イオル再生事業実施状況

(白老地域)

1 空間形成事業

復元したチセ（4棟）やプ（食料庫）の維持管理、丸木舟等の展示保管する上屋を整備するとともに、陣屋、ポロト自然休養林やポロト地区での樹木や植物の生育管理等の環境整備が図られた。



丸木舟・イタオマチップの小屋の復元



陣屋地区：ガマの移植

2 自然素材育成事業

森野、ポロト自然休養林、陣屋、ポロト、ヨコスト地区において、自然素材の栽培・育成に取組み。穀物（アワ、ヒエ、キビ）の収穫を行い、体験交流事業等に活用した。



ポロト自然休養林：鹿対策ネット



森野地区：雑草取り、間引き

3 体験交流事業

海、山、川においてアイヌ文化の体験交流や学校教員を対象としたアイヌ文化講座などを行い、小中学生、一般の方々へのアイヌ文化の理解の促進に努めた。



仮小屋づくり（山のイオル）



地曳網漁体験（海のイオル）



自然観察会（ポロト自然休養林）



アイヌ文化体験・体感事業（学校の教員）

4 チキサニ事務所

教育型イオルの拠点であるチキサニ事務所において、広く一般の方々に対し、アイヌ文化に関する学習機会や情報提供の場として活用した。



チキサニ事務所



アイヌ文様入り盆の展示

(平取地域)

1 空間形成事業

コタン再現地（二風谷）において、チセの復元を行うとともに、復元されたチセにおいて、トマ編み体験などの事業を実施した。



口承文芸啓発事業（古老の語り部）



チセでのトマ編み体験

2 自然素材育成事業

イオルの森において、樹木の択伐を行い、跡地にオヒョウ等の移植を 23 年度から取り掛かり、丘畑（二風谷）、水辺空間においては、穀物の栽培、カヤ・ガマの移植を行うなど自然素材の育成に努めた。



ガマの植栽（水辺空間）



草本試験栽培（ギョウジャニンニク他）

3 体験交流事業

アイヌ文化伝承活動実践者が主体となって、コタン再現地、イオルの森などを活用し、各種体験交流事業を実施した。



キナカラ（山菜採り）体験



キビの収穫体験



収穫の儀式

(札幌地域)

1 体験交流事業

アイヌの民具づくり体験、アイヌの伝統料理調理体験、野山での子どもの遊び体験事業をとおして、アイヌ文様美しさ、自然素材をつかった美味しい料理、そしてつくる・遊ぶの楽しい体験により、アイヌ文化を学ぶ事業を実施した。



民具づくり体験（お盆イタ）



アイヌ伝統料理調理体験



野山でのアイヌの子どもたちの遊び体験（弓矢）



（かんじき）

(伝承者育成事業)

熟練された指導者による、アイヌ文化に関する総合的、実践的な知識や教養を身に付けるための研修講座を実施した。(3年間の長期カリキュラム)



チプ（丸木舟）の操船



舟小屋の屋根のササ葺き作業



オヒョウのヌメリ取り



サケ皮なめし作業



資料の写真撮影講座



木彫（イタ）講座